

記者発表 (発表・資料配付)				
月/日 (曜日)	事務所等名	電話	発表者(担当者)	配布先
8/25 (火)	兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター	078-941-8602	所長 平石靖人 (水産業専門技術員 中桐栄)	県政記者クラブ

## 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター研究発表会の開催について

本県の水産関係の試験研究機関における調査研究の取組や、その成果を水産関係者にお知らせするとともに、広く一般県民の方々に水産業を身近に感じ、理解を深めていただくことを目的として、「令和2年度兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター研究発表会」を下記のとおり開催します。

なお、研究発表会は昭和63年度から開催しており、水産試験場の時代から通算すると今年度で33回目となります。

### 記

- 1 **主催** 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター
- 2 **日時** 令和2年9月25日(金)11:00~16:00
- 3 **場所** 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター  
〒674-0093 明石市二見町南二見 22-2 TEL:078-941-8601
- 4 **内容**  
試験研究等の成果について発表します。漁業関係者はもちろん、一般県民の方にも興味深く聞いていただけるように発表します。  
※詳細は別添プログラムのとおり
- 5 **その他**
  - ・ 参加費は無料です。
  - ・ 参加ご希望の方は下記までご連絡ください。コロナ感染症の対策のため、定員は最大定員の半数の80名とします(先着順、事前申込必要)。  
申込先：兵庫県立農林水産技術総合センター  
水産技術センター水産環境部 (TEL 078-941-8601)

# 令和2年度兵庫県立農林水産技術総合センター 水産技術センター研究発表会

とき：令和2年9月25日(金) 11:00～16:00

ところ：兵庫県立水産技術センター2階大研修室

11:00 開会

11:10 イカナゴの現在・過去・未来

魚住香織(水産技術センター水産環境部 主任研究員)

11:35 イカナゴ当歳魚の胃内容物からみた餌不足の影響とその要因

橋口晴穂((株)日本海洋生物研究所 副支店長)

12:00 昼休み

13:15 かき養殖業への挑戦

大西正起(伊保漁協水産研究会 元会長)

13:35 夏眠期の肥満度からイカナゴを科学する

西川哲也(水産技術センター水産環境部 上席研究員)

14:00 大阪湾・播磨灘イカナゴ生活史モデルの開発～イカナゴから栄養塩まで～

市川哲也((株)日本海洋生物研究所 数値解析センター長)

14:25 休憩

14:35 魚食普及のバトンをつなぐ～持続可能な女性部活動の取組～

井上二三枝(神戸市漁協女性部 会長)

14:55 なぜイカナゴが減ったのか?～そのシナリオは～

反田 實(水産技術センター 参与)

15:20 総合質問・ディスカッション テーマ:瀬戸内海の未来

【進行】原田和弘(水産技術センター水産環境部 研究主幹)

16:00 閉会

兵庫県における水産試験研究の成果について、わかりやすく発表します。

コロナ感染症の対策のため、定員は80名(事前申込が必要)とします。

<申込み・お問合せ先>

水産技術センター水産環境部

〒674-0093明石市二見町南二見22-2

Tel:078-941-8601 Fax:078-941-8604

※お車でのお越しの方は、当センター駐車場(約50台駐車可)をご利用ください。

参加費は  
無料です♪

